

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0501017

政策目標	2 めくもり・雄武	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	A	
単位施策	5 地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	広域紋別病院企業団運営事業	見直し年度		
事業期間	平成22年度～平成24年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町(他西紋4市町村)	関係課	14 国保病院	
事業指標	西紋地区における二次医療機関の確保		#N/A	
事業目標	二次医療機関の運営確保	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名	⇒	
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計画内容	二次医療機関である広域紋別病院の運営にあたる企業団の議会及び監査委員経費を西紋5市町村の按分に基づき負担する (平成23年4月開設)			広域紋別病院企業団運営経費の負担	広域紋別病院企業団運営経費の負担	広域紋別病院企業団運営経費の負担
	事業費(千円)	1,161	0	241	460	460
計画事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	1,161		241	460	460	
実績事業費	事業費(千円)	1,186	0	169	185	832
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	1,186		169	185	832	
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値		二次医療機関の運営確保	二次医療機関の運営確保	二次医療機関の運営確保
	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	70%	40%	181%
	全体達成率	0%	0%	15%	30%	102%
事業進捗状況			☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	広域紋別病院企業団運営事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎 佳之
		評価者 作成者 職氏名	保健係長	佐々木 希美枝

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	広域紋別病院(西紋圏域二次医療・救急機関)の安定運営								
【抱える課題やニーズは】	二次医療・二次救急を必要とする疾病・事故に対する医療を日常生活圏域の近隣内で受けることができる体制が必要である	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	専門医療・事故発生時、症状に応じて適切な医療を受けることができる	① 二次医療・救急機関の確保	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1施設</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1施設	実績値	1施設	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1施設										
実績値	1施設										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	日常生活圏域近隣内で専門医療を受ける機会が増え、救急搬送・救急対応に要する時間が短縮されることで救命率が向上し、高度障害の残遺率は改善される	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	広域紋別病院企業団運営費の負担	企業団運営にあたる西紋5市町村の按分にもとづき、議会・監査経費及び職員児童手当の地方交付税算入分の経費を負担した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	広域紋別病院は町内医療機関との連携のもと、西紋地区の二次医療・救急機関としての体制整備が必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	広域紋別病院の開設、運営により西紋地区の二次医療・救急医療体制の強化が図られた。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	病院開設後2年目を迎え、運営経費の一部が増額となっているが、西紋5市町村の広域運営により効率的な運営が図られている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

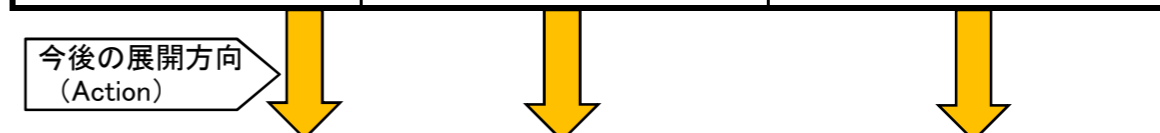
公平	判断の理由	二次医療、眼科等専門医療を必要とする場合はすべての町民が広域紋別病院を利用することができる。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画通り広域紋別病院が開設され、安定的な運営に寄与することができた。		



継続/拡充		
今後も西紋5市町村の協力関係のもと、二次医療・救急体制の維持のため、広域紋別病院の運営強化が必要である。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止